

# 中四国かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部 2019. 3. No. 35

## ご挨拶

中四国統括支部長

原 井 耕 治



会員の皆様、今年もスクエアダンスを思いっきり楽しみましょう。

昨年、中四国統括支部として行った講習会・ジャンボリー等各種事業は、計画通り進み、相応の成果を上げることができました。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげと、感謝しています。ありがとうございました。

今年は、広島国際会議場で9月6日～8日に中四国統括支部主管で行われる第58回全日本SDコンベンションに全力を挙げて取り組んでいく決意です。プログラムの概要も決まり、大会要項も皆さんのお手元に届いたと思います。会員の皆さんの参加及び当日のご協力をよろしくお願いします。

日本スクエアダンス協会では、スクエアダンスの体験者10万人を目指して体験者の数を把握するため、「体験会・体験教室」を実施した場合、その実施報告をお願いしています。クラブや地域の行事でスクエアダンスの体験をしていただいた行事があれば、中四国統括支部長まで所定の様式で報告をお願いします。

今年もスクエアダンスを楽しみながら、健康で明るい生活を過ごしましょう。

## 中四国統括支部平成30年度第2回総務委員会 議事録より

平成30年11月18日（日）10時より、広島市東区民文化センターにて平成30年度第2回総務委員会が開催された。

議事

### 1 中四国統括支部ジャンボリー（徳島）及びSD講習会の決算について

#### 1. ジャンボリー

参加者 194名（見学者3名）

収入 ¥2,031,000 支出 ¥1,994,216 収支 ¥36,784

#### 2. 講習会

##### ○中国地区

・参加者 75名（講師を含む）（予算60名）

・お助けダンサー、コース責任者への手当（¥50,000）はコース運営費に移行する。

##### ○四国地区

・参加者 90名

・一日参加を認めたので、参加者増につながった。

・一日参加を認めたため、前日に講習したところを翌日にも講習することになり、講師にも二度手間の負担がかかり、両日参加者にも迷惑をかけた。

## 2 平成30年度事業中間報告と中間決算について

### 1. 事業報告（中間）

1. 新規設立クラブ1件を支援し、普及サポーター事業及び体験会を実施した。
2. 中国地区・四国地区でそれぞれSD講習会及びコーラー講習会を実施した。
3. 支部ジャンボリーを開催するとともに、総務委員会を年2回実施した。
4. 支部機関誌かわらばんを8月に発行した。
5. 若年層へのSD普及について、かわらばん等へ投稿するよう要請した。
6. 第58回全日本スクエアダンスコンベンションin広島の実行委員会を開催した。

### 2. 主な事業

10／21 普及サポーター事業 参加者25名 愛媛県 を追加

## 3 平成31年年度事業計画（案）及び予算（案）について

1. 2019年4月21日の中四国統括支部幹事会にコンベンション推進会議を追加する。
2. 支部ジャンボリー・中国地区SD講習会は行わない。
- 4 中四国統括支部の主な行事について確認した。
- 5 普及サポーター事業について実施報告の説明があった。
- 6 その他

S協登録会員数の増を目指す提案あり。

各クラブの登録会員数報告時に、「他でS協加入」と「S協未加入」の人数を記入する欄があるが、体験や初心者講習会を積極的に実施して、未加入者の加入者移行に努めよう。

## 中四国統括支部スクエアダンス講習会について

中四国統括支部スクエアダンス講習会が中国地区、四国地区それぞれ開催されました。それぞれの地区で参加者にアンケートの協力があつたので、抜粋して掲載します。なお、講習会風景の写真については中国地区の講習会の様子です。また、コメント後ろの表示は参加者コースです。（Ex. 【MS】メインストリーム・【P】プラス・【A2】アドバンス・【C】【C-1】【C-2】コーラーコース・【RD】ラウンドダンス）

## 中国地区講習会（平成30年10月6日～10月7日）

### ○ 講習の内容はどうでしたか

- ・大変良かった。色々な形からの今までにないめずらしいコールで、今回参加して良かったです。【A2】
- ・自分の理解できていない所が鮮明にわかり今後の取り組み方がみえた様に思います。【P】
- ・ふだん使わないような動きが有り勉強になった。納得出来ていなかった動きはとことん教えてもらえた。
- ・コーラーさんの指導、わかりやすくてとっても親切で、ますますやる気が出ました。【MS】
- ・基礎と変形も少し多く入れて欲しかった。【MS】
- ・2日間で6曲とハードでしたが、WS・TS・CH・RB・FTとふだん踊ることが出来ない曲も出来て良かったです。フォワードワルツとワルツアウェイの違い、ディープバックとコルテの違い、ドアとスライディングドアの違いetc、ふたん意識せず踊っている点を



気付かせていただきました。ふだん「ます」のキューシートでしているので横文字ばかりのシートをしっかりと読める様になりたいです。【RD】

- ・自分は余裕で受けられた内容でした。男性の動き方、女性の動き方と分解しての指導は解り易かったです。【RD】



・短い時間で新曲初日4曲、2日目2曲と、内容の濃い充実した講習だと思いました。踊りのレベルが低い自分にはちょっとハードなCHにRBもありましたが、自分にとっては挑戦であり、レベルアップのきっかけになったと思います。【RD】

- ・とても楽しい雰囲気興味をもって参加することができた。目的がはっきりして、頑張ろうという意欲がもてた。何を勉強すべきか、これからの課題をもてた。【C】

### ○ 講習の進め方、指導はどうでしたか

- ・とても良かった。一人一人に分かるまで教えて頂いた。【A2】
- ・徐々にむずかしくなっていき、気づいた時にはかなり難しい動作も動けるようになっていたと思います。【P】
- ・良くわかりませんが、カルチャーショックを受けました。【P】
- ・ほめて育てる声掛けで、楽しく出来た。出来ていない時は何度も復習の形でコールしてもらえた。弱点を見つけて的確に指導してもらえた。【P】
- ・順序をおって手際よく進められた事で、楽しく踊れました。【MS】
- ・まちがえた動きは何度も復習して下さるので、ビギナーにはとても良い指導です。【RD】



### ○ 今後受講したいコース内容等があればお聞かせください

- ・どのコースにしろ、そのコースを習得した人を対象に内容を組んで頂きたい。【A2】
- ・S協が実施されているサポーター育成事業にリンクしたコーラーコースではない○×クラスがあればいいかも～！【RD】

### ○ その他この講習会でお気づきの点があればお知らせください

- ・申し込んだ人に対して、スケジュール表を前もって欲しかった。【A2】
- ・各研修室の広さに余裕があり良かった。【A2】
- ・初めて参加、不安いっぱいありました。この様な内容なら会の人にもお話ししたいです。コーラーの声を聞くのに精一杯でしたが、皆に助けられました。【MS】



- ・14:00～18:00の4時間続く講習は、MS受講者全体を見て判断すると体力気力が続きません。全体講義がコース別講師で対処できるのであれば13:20～18:00の中間ところに設定して、受講者でイス出しなどの講義準備をするのも休憩とすると、実講習時の質が上がると思いました。【MS】

- ・午後8:30終了は少しきつい。午後5:30位が希望。夕食の弁当は

多すぎた。【RD】

- ・送迎して下さったこと、大変ありがたかったです。【C】
- ・こちらが全くのコーラー初心者だった為、最高の御指導だったのですが、受け止めきれない部分が多分にあり、他の方にも迷惑をおかけしたと思います。できれば、全くの初心者と、ある程度の経験者に分けた方が良いのではと思います。【C】



## 四国地区講習会 (平成30年11月10日～11月11日)

### ○ 参加した理由

- ・講師が良かった【A】
- ・自分に合ったコースを選ぶ必要性を感じました【P】

### ○ 講習内容

- ・組立の基本やサイトコールへのチャレンジの要領を教えていただいた【C-1】
- ・復習ができ今まで出来ていない所が出来た【P】
- ・コーラーさんにより作るコールの違いや傾向を知りました【C-2】
- ・出来ない所は説明が丁寧で、繰り返し指導があった【A】
- ・復習としての教育方法が良かった【A】
- ・SDを踊る上で大切なことを沢山教えて貰った【A】
- ・基礎がわかっていない事がよくわかった【A】
- ・例会では出来ない1チップの組み立てが新鮮だった。【A】
- ・いろいろな隊形からの動きを教えていただき勉強になった【P】
- ・様々なパターンのフィギュアへの繋がりが練習出来た【P】



- ・今までは理解できていなかったが今回は少し理解できた、それが次に行かされるかは自信がない【C-1】
- ・定義の大切さを認識【A】
- ・2日目の講習ペースが早く、内容について行くのに必死だった【C-2】
- ・もう少し掘り下げて身につくよう踊り込みが出来たらと思いました。【A】

### ○ 受講後の成果

- ・ゲットアウトしやすい流れのパターンを教えてくれたところ。手作り道具を頂いた事。初めて試して分かりやすくて良かったです。今まで頭の中だけでしてました【C-2】
- ・組立の際、講習資料を手引書として利用しているが、利用回数が少ないのでまだまだです【C-1】
- ・定義が少し分かったかな【A】
- ・リバース、レフトなど普段あまりしない事が勉強になった【A】
- ・復習して忘れかけていた事が思い出せた【A】

### ○ 講師について

- ・もうすこしゆっくりしてもらえると良かった【A】
- ・パーティなどでは地域の差が出て特に本州に出かけるときは何となく引っ込み、踊るこ



とに不安を感じるので、その差をなくしてほしい。【A】

- ・時間をかけて重点的に踊りたい【P】
- ・教えかたも分かりやすく何度も教えてくれて良かった【P】

#### ○ 日程について

- ・泊がない方が助かりますが、開催場所にもよるのでなんとも言えません【P】
- ・1日のみの参加でしたがとても良かった【A】
- ・2日間参加した方が良かった【P】
- ・日帰りだと参加しやすい【P】



## 普及サポーター育成講座とは（抜粋）

日本におけるスクエアダンスの普及は、1990年代からクラブ数、愛好者数ともに大きな伸びを見せましたが、2000年代後半から伸びが少なくなり、特に2010年以降愛好者数は15,000人を前に停滞しています。

そこで2014年、「スクエアダンスの新しい普及方策が執行役員会の審議を経て理事会で承認され、普及の基本指針としてS協の普及活動がされてきました。「スクエアダンスの新しい普及方策」では、スクエアダンスの地域普及指導・支援者として「普及サポーター」の養成・確保が重要な課題として掲げられています。

そこでS協は、全国で普及サポーターを養成する研修会の開催を推奨し支援してまいります。本普及サポーター育成講座実施要領は、統括支部で開催される普及サポーター育成の研修会や講習会の実施方法を取りまとめたものです。本要領に沿って全国で広く普及サポーターが育成されていくことを願うものです。

この趣旨のもと、全国で普及サポーター育成講座が開催されています。中四国統括支部においても平成30年10月21日愛媛県において講座が開催されました。実施内容等、普及サポーター育成講座実施報告書より抜粋して紹介します。

実施内容	<p>TAIKEN プログラム収録CDを使って、コーラーでなくてもSD未体験者を楽しませる人材（通称サポーター）養成講座ということで、次のような内容で行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 普及の必要性を理解するSD人口の現状把握の座学</li> <li>2. 各地で実施されている普及活動の紹介とその効果</li> <li>3. TAIKEN プログラムを使って、受講生一人ひとりが10分程度ずつモデルダンサーを前に実技研修</li> <li>4. 実技研修のアンケートをもとに、今後のアクションプラン策定を目標とした意見交換</li> </ol>
参加人数	<p>講師            運営 スタッフ（男 2 女 4）            受講 生（男 0 女 9）            モデルダンサー（男 2 女 7）</p>

反応・評価	スタッフ、受講者15名中、8割の12名が今後普及サポーターとして活動する、或いは検討するというアンケート結果であったことから、研修内容を皆さんが理解しその必要性和有用性を感じたということがわかる。
苦勞した点	受講者の募集 現状の少人数での活動に満足しているのか初心者が集まらないとあきらめているのか、現在のSD人口の維持が精いっぱい地域だというのに研修への興味関心が低いこと。秋の行事の多い時期は研修に不適。
うれしかった点	受講された方はもれなく「他の人も参加すればよかったのに」と言っていたこと。コーラーでなくてもSD未経験者を楽しませることができたと、受講生が自信をつけてくれたこと。また、モデルダンサーも「楽しかった」と言ってくれたこと。 講師との食事を囲んだ懇談会でよい意見交換ができたこと。
その後のフォロー	講師、受講者間で体験会開催に向けてのやり取りが継続されている。講師が貴重な資料を惜しみなく提供してくださり、普及活動の手法が共有されて実施に向けて着実に動き出したクラブがある。
その他	募集時に「普及サポーター」がなんであるかイメージしにくいと思われた。もっとS協ニュースや支部発行のニュースレターなどでサポーターとは何かとか、決して難しくなく誰でもやれる内容であるとか、各クラブから半強制でも派遣させるとか、“やったら納得”なだけに募集の仕方を考える必要あり。

## 新クラブの紹介

### ひとまるスクエアーズ

田 中 仁

私達のクラブが在籍する益田市は、島根県の西の端に位置し美しい日本海に面した人口47,000人の小さな市です。同市は飛鳥時代の歌人柿本人麻呂が石見の国府として赴任し、当地で多くの和歌を詠んだ地とされています。

クラブ名は歌人にちなんで付けました。

我々の地域も少子高齢化で、どんどん過疎化が進み、若者は都会へと流れていきます。田舎とはいえ、隣の息づかいも聞かれなくなりつつある昨今、私たちのクラブはスクエアダンスを通じて、仲間を気遣い、心が通い合える家族的なクラブにしていきたいと思っています。発足時の会員は14名ですが、少しでも多く会員が増えていくよう頑張っています。



パーティー等で出会ったら気軽に声をかけてください、よろしく願いいたします。

# コンベンション情報

いよいよコンベンションの開催要項が出来上がり、皆様のお手元に届いていることと思います。

そこで、コンベンションの申し込みにあたっての諸注意などを、要項や参加申込書からの抜粋で記載します。

内容をよく読んで、お申し込みください。

● 期 日 2019年9月6日(金)～9月8日(日)

● 会 場 広島国際会議場(平和記念公園内)

● 申込方法

- ・「参加申込書」にてクラブ単位で記入してください。
- ・他クラブの方を併記するときには、申込書下方の備考欄へその方のお名前・所属クラブ・団体番号を記入してください。
- ・FAX又は郵送のみのお申し込みです。電話での申し込みは受け付けません。
- ・締切後、7月20日(土)までに申込代表者へ各種確認書類・請求書を送付します。

● 受付期間

・受付開始＝2019年5月9日(木)

・受付締切＝2019年6月24日(月) 必着

「参加申込書」郵便発送の消印及びFAX受理が、5月9日(木)以降のものから受け付けます。(5月8日(水)以前の申し込みは無効となりますのでご注意ください。)

● コール・キュー等の希望

- ・コール・キュー等を希望する方は、「参加申込書」の「コール・キュー・LD申込欄」に○印を付けて、別紙「コール・キュー等申込書」を5月31日(金)までに参加申込書と一緒に送付してください。

● 食事の斡旋について

- ・6日夕食及び7日昼食は弁当(お茶付)を斡旋します。夕食1,500円。昼食1,000円。  
※大会会場周辺は平和公園という環境のため食事会場が少なく、お弁当のお申し込みをお勧めします。

● その他

- ・宅配便で会場に荷物を発送される時には、9月5日(木)9時から16時までの着日時指定で発送してください。
- ・会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

● 大会内容についてのお問い合わせ

原井 耕治 大会実行委員長 TEL:082-299-7971

上田 彰 行事部部長 TEL:089-975-5603

大石 詢 大会事務局 TEL:0829-39-7325

## 【コンベンション参加費】

S協会員	A	14,000円
S協会員(家族)	B	13,000円
非S協会員	C	16,000円
大学生・高校生	D	5,000円
中学生以下	E	無料

## 第58回全日本コンベンションin広島 プログラム

※都合によりプログラムを変更する場合があります

9月6日(金)	9月7日(土)	9月8日(日)
9:30		
10:00	B MS P A2 C1 RD	eMS MS P A2 C1 RD
12:00	昼食	合同プログラムダンス
13:30	受付(12:00～)	閉会式
15:00	eMS MS P A2 C1 RD	B :ベーシック eMS :やさしい メインストリーム MS :メインストリーム P :プラス A2 :アドバンス2 C1 :チャレンジ1 YG :青年コーラー タイム
17:00	夕食 17:30	RD :ラウンドダンス LD :カントリーライン ダンス
18:00	エキシビション・開会式	
19:30	合同プログラムダンス	
20:30	Let's go Okonomi!	カントリーナイト

エキシビションの  
「芸北神楽」これは必見  
納得の内容 乞うご期待!!

「女性コーラーのセミナー」男性もOK!  
「アクセサリー作りのセミナー」  
って 興味津々!

「青年コーラータイム」「体験会」「カントリーナイト」も楽しみだぞ

「世界遺産宮島・岩国/錦帯橋観光」「呉(大和ミュージアム)・西条酒蔵めぐり」  
「銀河フィナークルーズ 宮島・大鳥居・広島ベイブリッジ」が、あるよ!



関係各位

## 第58回

# 全日本スクエアダンスコンベンション in 広島



## それゆけ ひろしま コンベンション 平和と愛とダンスの輪

Join Us in Hiroshima, the City of Love & Peace !

**2019年9月6日(金) ~ 8日(日)**

**広島国際会議場**

主 催 一般社団法人 日本スクエアダンス協会  
主 管 一般社団法人 日本スクエアダンス協会 中四国統括支部  
後 援 スポーツ庁  
広島県  
広島県教育委員会  
広島市  
広島市教育委員会  
広島県レクリエーション協会  
公益社団法人 日本フォークダンス連盟  
日本フォークダンス連盟 広島県支部  
中国新聞社  
中国放送  
テレビ新広島  
広島ホームテレビ  
協 賛 株式会社JTB 広島支店

事務局：原 井 耕 治 〒733-0852 広島市西区鈴が峰町 30-4-503 Tel・Fax 082-299-7971

編集局：上 田 由 香 〒698-0007 島根県益田市昭和町 24-14 Tel・Fax 0856-23-5468

中四国統括支部ホームページ <http://www.jsda-chushi.com/>